

連結決算説明 2018年12月期



(株)クボタ 取締役専務執行役員 企画本部長
吉川 正人

2019年2月20日 (水)



2018年12月期第1四半期より、従来の米国基準に替えて国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しています。

また、前連結会計年度の財務数値についても、IFRSに組み替えて比較分析を行っております。

2018年12月期連結決算概要

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2018年12月期	2017年12月期	増減		直近予想比増減 (2018年11月予想)	
			金額	%	金額	%
売上高	18,503	17,510	+ 993	+ 5.7	+ 203	+ 1.1
国内	5,773	5,638	+ 135	+ 2.4	+ 33	+ 0.6
海外	12,730	11,872	+ 857	+ 7.2	+ 170	+ 1.4
営業利益	10.2% 1,893	11.4% 2,000	▲ 106	▲ 5.3	▲ 147	▲ 7.2
税引前利益*	10.7% 1,972	12.2% 2,140	▲ 168	▲ 7.8	▲ 128	▲ 6.1
親会社の所有者に帰属する 当期利益	7.5% 1,386	7.7% 1,342	+ 44	+ 3.3	▲ 64	▲ 4.4

(億円)	2018年12月期	2017年12月期末	増減	
			金額	%
資産合計	28,957	28,324	+ 633	+ 2.2
親会社の所有者に 帰属する持分	13,399	12,911	+ 488	+ 3.8

* IFRS第9号の適用により、2018年12月期以降は損益計算書に有価証券売却益が計上されません。なお、2017年12月期には、有価証券売却益（+84億円）が計上されています。

事業セグメント別売上高

For Earth, For Life


(億円)	2018年12月期	2017年12月期	増減	
			金額	%
機械	15,276	14,365	+ 911	+ 6.3
国内	3,089	2,945	+ 144	+ 4.9
海外	12,187	11,420	+ 767	+ 6.7
水・環境	2,923	2,857	+ 66	+ 2.3
国内	2,384	2,407	▲ 23	▲ 1.0
海外	539	450	+ 89	+ 19.9
その他	304	289	+ 15	+ 5.3
国内	300	286	+ 15	+ 5.1
海外	4	3	+ 1	+ 25.6
売上高合計	18,503	17,510	+ 993	+ 5.7
国内売上高	5,773	5,638	+ 135	+ 2.4
海外売上高	12,730	11,872	+ 857	+ 7.2

為替の影響（▲60億円）を除くと、機械海外は+7%の増。
 海外売上全体は+8%の増

● 機械 +911億円（国内：+144 海外：+767）

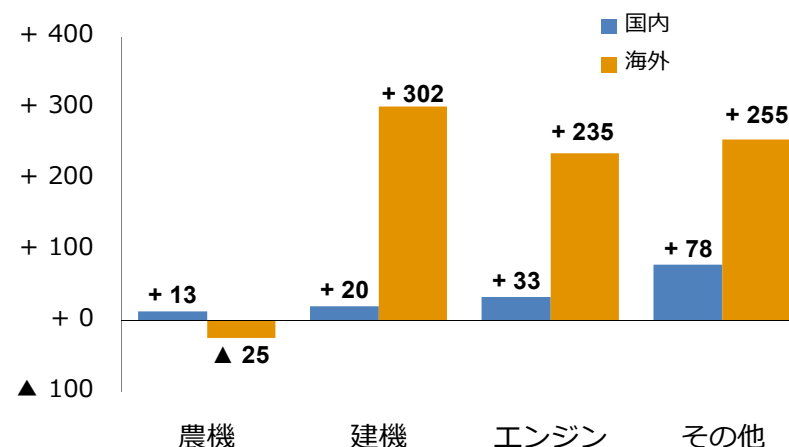
国内

- ・トラクタ、田植機、コンバインがシェアアップ等により微増
- ・農業関連商品、エンジンも増

海外

- ・トラクタは北米、タイなどを中心に増
- ・コンバイン、田植機は中国の市場低迷により大幅減
- ・建機、エンジンは全世界的な需要拡大により、北米、欧州、中国など主要地域で大幅増
- ・その他は主に部品、金融収益、インプルメントが北米で増

■ 機械売上増減の内訳（億円）



● 水・環境 +66億円（国内：▲23 海外：+89）

国内

パイプはポンプや工事が増も、鉄管が大幅減。環境は各種環境プラントや排ガス処理等のEPC事業が増。社会インフラは土木工事用鋼管（杭）が増

海外

パイプは中東向けの鉄管や工事が増。環境は浄化槽が増。社会インフラは素形材が増

営業利益

(億円)	2018年12月期		2017年12月期		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	1,893	10.2	2,000	11.4	▲ 106	▲ 5.3

営業利益（▲106億円）の増減要因

1.為替変動	米ドル(112円→110円) ユーロ(127円→130円) 他	▲30億円 +60億円 +0億円	+30億円
2.為替差損益			▲67億円
3.原材料	機械（鋼材、買入部品・CD/CU） 水・環境（鉄スクラップ 他）	▲85億円 ▲45億円	▲130億円
4.インセンティブ率変動	北米▲66億円 中国▲13億円 他		▲66億円
5.人件費増減	売上原価 販管費	▲24億円 ▲59億円	▲83億円
6.増販益			+360億円
7.その他			▲150億円

事業セグメント別営業利益

For Earth, For Life
Kubota

(億円)		2018年12月期累計 実績	2017年12月期累計 実績	増減
機械	売上高	15,276	14,365	+ 911
	セグメント利益	2,009	2,007	+ 1
	利益率	13.2%	14.0%	▲0.8P
水・環境	売上高	2,923	2,857	+ 66
	セグメント利益	199	244	▲ 45
	利益率	6.8%	8.5%	▲1.7P
その他	売上高	304	289	+ 15
	セグメント利益	30	30	+ 0
	利益率	9.9%	10.4%	▲0.5P
全社/消去	セグメント利益	▲ 345	▲ 282	▲ 62
計	売上高	18,503	17,510	+ 993
	営業利益	1,893	2,000	▲ 106
	利益率	10.2%	11.4%	▲1.2P

金融収益・金融費用（ネット）

For Earth, For Life
Kubota

（億円）	2018年12月期	2017年12月期	増減
金融収益・費用（▲）	79	141	▲ 61
金融収支	71	65	+ 6
有価証券売却益 *	-	84	▲ 84
その他	8	▲ 8	+ 17

*IFRS第9号の適用により、2018年12月期以降は損益計算書に有価証券売却益が計上されません。

税引前利益・当期利益

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2018年12月期		2017年12月期		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
税引前利益	1,972	10.7	2,140	12.2	▲ 168	▲ 7.8
法人所得税 (実効税率)	▲ 491		▲ 732		+ 241	
	(24.9%)		(34.2%)			
持分法による投資損益	20		25		▲ 4	
当期利益	1,501	8.1	1,433	8.2	+ 68	+ 4.8

当期利益の帰属

親会社の所有者	1,386	7.5	1,342	7.7	+ 44	+ 3.3
非支配持分	116	0.6	91	0.5	+ 24	+ 26.4

1株当たり配当	34 円		32 円		+ 2 円	
配当性向	30 %		30 % *		+ 1 P	
自己株消却額 (億円)	29		132		▲ 103	
総還元性向	32 %		39 % *		▲ 7 P	

*2017年12月期の配当性向・総還元性向はIFRSに組み替えた利益に対する比率です。

2018年12月に自己株1,500,000株を消却

株主還元推移

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2015年 3月期	2015年 12月期 (9ヶ月)	2016年 12月期	2017年 12月期	2018年 12月期	増減	累計 (4年9ヶ月)	
	米国基準				IFRS			
親会社の所有者に 帰属する当期利益 (1株当たり)	1,395 (111.68円)	1,101 (88.47円)	1,325 (106.58円)	1,364 (110.30円)	1,386 (112.44円)	+ 22 (+2.14円)	6,572	
還 元 額	配当 (1株当たり)	349 (28円)	349 (28円)	373 (30円)	395 (32円)	419 (34円)	+ 24 (+2円)	1,885
	自己株消却 (百万株)	77 (4.0百万株)	25 (1.3百万株)	60 (3.8百万株)	132 (7.1百万株)	29 (1.5百万株)	▲ 103 (▲5.6百万株)	323
	還元額計	426	374	433	527	448	▲ 80	2,208
配当性向	25%	32%	28%	29%	30%	+ 1P	29%	
総還元性向	31%	34%	33%	39%	32%	▲ 6P	34%	

配当性向 目標 30% を継続

自己株買取・消却 * 毎年 実施 を継続

総還元性向 毎年 30%超 を継続

* 自己株買取・消却： 買取“即”消却を継続する。また、買取資金には主に資産(保有株等)の売却手取金を充当する(有利子負債の抑制)

財政状態計算書（資産）

For Earth, For Life
Kubota

（億円）	2018年12月期	2017年12月期末	増減	為替を除く 増減
流動資産	16,395	16,084	+ 311	
現金及び現金同等物	2,291	2,307	▲ 16	
営業債権	6,604	6,391	+ 213	+ 380
金融債権	2,673	2,507	+ 166	
棚卸資産	3,707	3,589	+ 118	+ 260
その他	1,120	1,291	▲ 170	
非流動資産	12,561	12,239	+ 322	
金融債権	6,219	5,595	+ 624	
その他	6,342	6,645	▲ 302	
資産合計	28,957	28,324	+ 633	
金融債権 計	8,891	8,102	+ 790	+ 1,040

<ご参考> 海外子会社期末日レート

（円）

米ドル	111	113	▲ 2
ユーロ	127	135	▲ 8

財政状態計算書（負債）

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2018年12月期末	2017年12月期末	増減	為替を除く 増減
流動負債	9,228	9,175	+ 54	
社債及び借入金	3,491	3,635	▲ 144	
営業債務	3,068	2,861	+ 206	
その他	2,670	2,678	▲ 8	
非流動負債	5,464	5,393	+ 71	
社債及び借入金	4,902	4,706	+ 196	
退職給付に係る負債	145	129	+ 16	
その他	417	558	▲ 141	
負債合計	14,692	14,568	+ 124	
有利子負債	8,393	8,341	+ 52	+ 260
DEレシオ（ネット）	0.46	0.47	▲ 0.01	
金融を除くDEレシオ（ネット）	▲ 0.18	▲ 0.14	▲ 0.04	

財政状態計算書（資本）

For Earth, For Life
Kubota

（億円）	2018年12月期	2017年12月期末	増減
親会社の所有者に帰属する持分	13,399	12,911	+ 488
資本金	841	841	+ 0
資本剰余金	853	850	+ 3
利益剰余金	11,354	10,402	+ 952
その他の資本の構成要素	353	819	▲ 466
在外営業活動体の為替換算差額	▲ 192	57	▲ 249
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	546	763	▲ 217
自己株式	▲ 3	▲ 2	▲ 1
非支配持分	866	845	+ 21
資本合計	14,264	13,756	+ 509
親会社所有者帰属持分比率	46.3%	45.6%	+ 0.7P

親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）推移

(億円)	2015年3月期	2015年12月期 (9ヶ月)	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	増減
	米国基準			IFRS		
親会社所有者帰属持分 (株主資本)	11,001	11,403	11,988	12,911	13,399	+ 488
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (当社株主に帰属する当期純利益)	1,395	1,101	1,325	1,342	1,386	+ 44
親会社所有者帰属持分 当期利益率 (株主資本利益率)	13.7%	-	11.3%	10.8%	10.5%	▲ 0.2P

【ご参考(非監査)】

(億円)	2014年1～12月 (12ヶ月、非監査)	2015年1～12月 (12ヶ月、非監査)
株主資本	10,730	11,403
当社株主に帰属する 当期純利益	1,393	1,494
株主資本利益率	14.0%	13.5%

キャッシュ・フロー計算書

For Earth, For Life


(億円)	2018年12月期	2017年12月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	891	1,372	▲ 480
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 588	▲ 460	▲ 128
有形固定資産及び無形資産の取得	▲ 634	▲ 689	+ 55
その他	46	230	▲ 183
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 278	▲ 326	+ 48
為替レート変動の現金及び現金同等物に対する影響	▲ 42	27	▲ 69
現金及び現金同等物の純増減	▲ 16	613	▲ 629
フリーキャッシュ・フロー	258	683	▲ 425

金融事業の状況 <ご参考（非監査／IFRSベース）>

For Earth, For Life
Kubota

財政状態計算書

(億円)	2018年12月期		2017年12月期末	
	金融事業	金融事業を除く ベース	金融事業	金融事業を除く ベース
資産合計	11,011	19,071	9,967	19,201
現金及び現金同等物	207	2,084	126	2,181
営業債権	311	6,312	291	6,108
金融債権	8,891	-	8,102	-
棚卸資産	-	3,707	-	3,589
有形固定資産	6	3,295	5	3,213
その他	1,596	3,673	1,443	4,111
負債合計	9,320	6,344	8,515	6,744
有利子負債	8,757	-	8,071	514
その他	563	6,344	443	6,229
資本合計	1,691	12,727	1,453	12,457

損益計算書（金融事業）

(億円)	2018年12月期	2017年12月期	増減	
	金額	金額	金額	%
売上高	659	591	+ 68	+ 11.5
営業利益	40.8% 269	42.1% 249	+ 20	+ 8.0
親会社の所有者に帰属する 当期利益	27.6% 182	21.1% 125	+ 58	+ 46.1

機械事業の市場環境

米国

景気の先行きに不透明感はあるも、良好な景気を背景にトラクタ、建機、エンジンの各市場は緩やかな成長を持続

トラクタ

小型は底堅い景気を背景に成長が持続。中・大型は市場が底打ちから回復に向かう。UVは昨年発売した新機種 of 早期市場浸透を図る

建機

金利上昇や住宅価格の高騰を受けて市場の伸びは鈍化するものの、緩やかな拡大が持続。CTLの新機種投入により大幅な事業拡大を見込む

エンジン

旺盛な建産機需要を背景に好調な受注環境が持続

■ トラクタ市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-12月
2017年	0-40馬力	+ 13.7%	+ 11.2%	▲ 1.7%	+ 8.9%	+ 12.0%	+ 7.8%
	40-120馬力	▲ 4.0%	▲ 1.4%	▲ 4.0%	+ 2.4%	▲ 2.5%	▲ 1.6%
	0-120馬力	+ 7.3%	+ 7.7%	▲ 2.4%	+ 6.5%	+ 7.5%	+ 4.7%
2018年	0-40馬力	+ 1.6%	+ 11.6%	+ 13.1%	+ 7.3%	+ 8.3%	+ 9.2%
	40-120馬力	▲ 2.1%	+ 6.5%	▲ 0.1%	+ 2.4%	+ 3.0%	+ 2.1%
	0-120馬力	+ 0.4%	+ 10.3%	+ 8.7%	+ 5.5%	+ 6.8%	+ 7.0%

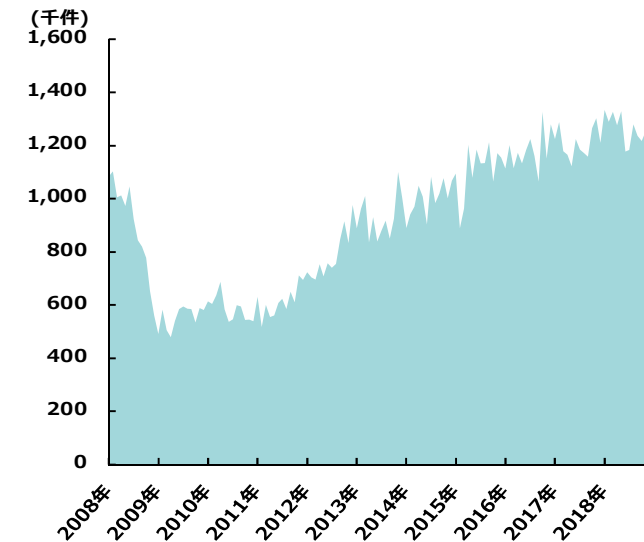
出展：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

■ 0-8tバックホー市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-12月
2017年		+ 12.2%	+ 12.4%	+ 12.0%	+ 19.4%	+ 12.3%	+ 14.0%
2018年		+ 5.9%	+ 15.3%	+ 14.1%	+ 0.8%	+ 11.6%	+ 9.3%

出展：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

■ 米国住宅着工件数（季節調整済・年率換算）



出展：米国国勢調査局（U.S. Census Bureau）

欧州

**農業市場は前年の異常気象による農家収入の減少により低調。
建機市場は需要は高水準ながら前年を下回る**

トラクタ

小型は前年の異常気象による低迷からの回復が見込まれるものの、英国のEU離脱の影響等により需要は緩やかな回復に留まる。中型・大型は農家収入の減少により需要は低調。製品供給力の回復によるシェアアップを目指す

インプラメント

農用市場の低迷により、強い需要は期待できず

建機

英国のEU離脱やイタリアの財政不安などによる先行き不透明感や、ここ数年で需要が急拡大してきた反動により市場は縮小。販売網の強化や新機種導入を通じ、シェアの拡大を目指す

エンジン

本年適用開始の新排ガス規制（Stage V）の前倒し需要の反動はあるものの、主要顧客からの受注は良好であり、大きな落ち込みは想定せず

タイ・ 周辺国

昨年の収穫量増などにより、需要は緩やかな成長を見込む
カンボジアではコメやキャッサバの輸出増により市場拡大

トラクタ・ コンバイン

稲作向けは堅調な需要を想定。政府による稲作から他の作物への転作奨励の影響はあるが、市場環境は良好であり、トラクタの需要は緩やかに拡大。コンバインは東北部での干ばつによる低迷からの回復を見込む。キャッサバの輸出好調により畑作向けは需要拡大を見込む

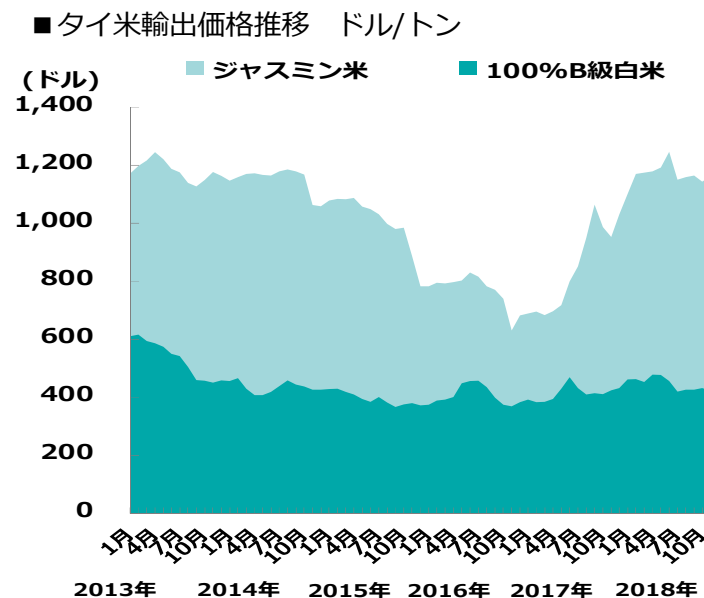
建機

バンコクや地方都市でのインフラ投資継続に伴う労働力不足により、市場は拡大。市場の拡大により徐々に競争が本格化

周辺国

<カンボジア>
米やキャッサバの輸出好調により市場は拡大

<ミャンマー>
急激なチャット安の影響緩和や、機械化の進展により市場は拡大



出典：国際連合食糧農業機関

中国

中央政府農機購入補助金は現時点で未定。農機市場は緩やかな縮小が継続。市場縮小を前提に収益性の改善を図る。建機市場は拡大

トラクタ

穀物価格や中古機価格の下落を受け、市場の下落傾向は継続。高作業効率ニーズを受けて、市場の高馬力化は一層進展

コンバイン

コントラクタ間の競争激化や、米価及び中古機価格の下落を受け、市場の縮小は継続。機械化率の低いコーンコンバインのみ市場が拡大。高処理量機へのニーズの移行も進む

田植機

市場は緩やかな縮小が継続

建機

景気が減速傾向となる中で伸びは鈍化するも、活況な都市インフラ工事、労働力不足や人件費高騰を背景に需要の拡大が継続

エンジン

建機向けの好調を持続

■ 中国 中央政府農機購入補助金推移

		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
補助金(億元)	第1次	-	-	110	130	200	170	210	228	186	186
	年間計	130	155	175	215	218	238	238	237	186	186

日本

消費増税前の駆け込みや米価回復による好影響はあるが、農家の高齢化などの構造要因もあり市場は緩やかな回復に留まる。建機はオリンピック関連需要の一服感を受け、前年並みを想定

農機

担い手層を中心とする消費増税前の駆け込み需要や米価回復などにより需要は緩やかに回復。農家の高齢化などに伴い小規模農家向けが減少するものの、担い手向けの増を見込む

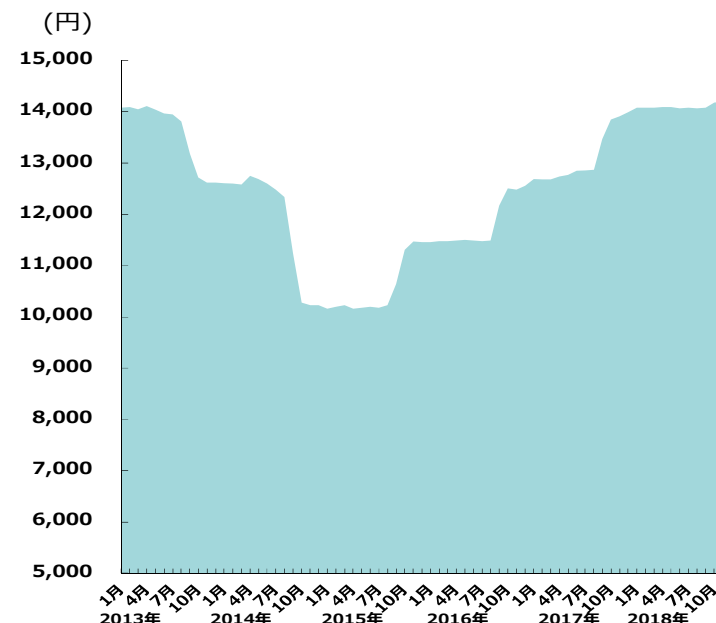
建機

消費増税前の駆け込み需要が期待されるものの、オリンピック関連の建設需要は一服し、市場は前年並み

エンジン

高水準の需要が継続することにより、前年並みの売上を想定

■ 日本米の生産者価格推移 円/60kg



出典：農林水産省「農業物価統計調査」

業績予想

2019年12月期業績予想

For Earth, For Life


(億円)	2019年12月期 (予想)	2018年12月期 (実績)	増減		2019年12月期 2Q累計 (予想)
			金額	%	
売上高	19,700	18,503	+ 1,197	+ 6.5	9,950
国内	6,260	5,773	+ 487	+ 8.4	3,130
海外	13,440	12,730	+ 710	+ 5.6	6,820
営業利益	10.2% 2,000	10.2% 1,893	+ 107	+ 5.6	10.3% 1,020
税引前利益	10.6% 2,080	10.7% 1,972	+ 108	+ 5.5	10.7% 1,060
親会社の所有者に帰属する 当期利益	7.4% 1,450	7.5% 1,386	+ 64	+ 4.6	7.3% 730

事業セグメント別売上高予想

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2019年12月期 (予想)	2018年12月期 (実績)	増減	
			金額	%
機械	16,100	15,276	+ 824	+ 5.4
国内	3,230	3,089	+ 141	+ 4.6
海外	12,870	12,187	+ 683	+ 5.6
水・環境	3,290	2,923	+ 367	+ 12.6
国内	2,720	2,384	+ 336	+ 14.1
海外	570	539	+ 31	+ 5.8
その他	310	304	+ 6	+ 2.0
国内	310	300	+ 10	+ 3.3
海外	-	4	▲ 4	▲ 100.0
売上高合計	19,700	18,503	+ 1,197	+ 6.5

国内売上高	6,260	5,773	+ 487	+ 8.4
海外売上高	13,440	12,730	+ 710	+ 5.6

為替の影響(▲470億円)を除くと、機械海外は+9%の増。海外売上全体は+9%の増

営業利益予想

(億円)	2019年12月期 (予想)		2018年12月期 (実績)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	2,000	10.2	1,893	10.2	+ 107	+ 5.6

営業利益 (+107億円) の増減要因

1.為替変動	米ドル(110円→108円) ユーロ(130円→122円) 他	▲30億円 ▲55億円 ▲60億円	▲145億円
2.為替差損益			+35億円
3.原材料	機械(鋼材、買入部品・CD/CU) 水・環境(鉄スクラップ 他)	▲90億円 ▲20億円	▲110億円
4.インセンティブ率変動	北米▲76億円 中国+8億円 他		▲63億円
5.増販益			+460億円
6.製品値上げ			+150億円
7.その他			▲220億円

事業セグメント別営業利益予想

For Earth, For Life
Kubota

(億円)		2019年12月期累計 (予想)	2018年12月期累計 (実績)	増減
機械	売上高	16,100	15,276	+ 824
	セグメント利益 利益率	2,070 12.9%	2,009 13.2%	+ 61 ▲0.3P
水・環境	売上高	3,290	2,923	+ 367
	セグメント利益 利益率	200 6.1%	199 6.8%	+ 1 ▲0.7P
その他	売上高	310	304	+ 6
	セグメント利益 利益率	30 9.7%	30 9.9%	▲ 0 ▲0.2P
全社/消去	セグメント利益	▲ 300	▲ 345	+ 45
計	売上高	19,700	18,503	+ 1,197
	営業利益 利益率	2,000 10.2%	1,893 10.2%	+ 107 ▲0.1P

想定為替レート及び設備投資等

■ 為替レート

		2019年12月期 (予想)	2018年12月期 (実績)	2017年12月期 (実績)
円/米ドル	上期(1~6月)	108	109	112
	下期(7~12月)	108	112	112
	年間(1~12月)	108	110	112
円/ユーロ	上期(1~6月)	122	132	122
	下期(7~12月)	122	129	132
	年間(1~12月)	122	130	127

■ 設備投資・減価償却費・研究開発費

(億円)	2019年12月期 (予想)	2018年12月期 (実績)	2017年12月期 (実績)
設備投資	1,000	641	522
減価償却費	510	496	451
研究開発費	600	538	434

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。



ご清聴ありがとうございました。

For Earth, For Life
Kubota